

一般会計

議員共済会給付費負担金の増額の理由は。

議員年金制度廃止に伴う過去の債務の支払いに必要な費用の財源を、各地方自治体の公費で負担することによるため増額となる。

自動販売機への課税は検討しているか。

現在は取り組んでいないが、他市の状況等を調査し、検討していきたい。

地上デジタル放送難視聴地域対策はこれで終わりなのか。

平成二十三年度は八地区を予定している。国の補助事業は平成二十七年まで適用になるため、新たに難視聴地域が発生した場合は対応していきたい。

子宮頸がん予防について、学校の保健指導で取り上げれば効果が

あるのではないかと。

学校の養護教諭部会等と連携をとりながら実施していきたい。

防災メール配信システムの今後の運用体制は。

緊急、気象、火災、防犯、交通安全、消費者生活、健康管理、ライフライン、農業、イベント、学習、観光、それぞれの情報を担当が発信する。また、災害時に職員を募集するシステムや火災時に消防団員に招集をかけるシステムもある。

奨学金貸付金の適用範囲は。

対象は高校生と大学生で、高校生は月一万五千円、大学生は月四万円となっている。

特別会計

後期高齢者医療で、当市の資格証明書、短期保険証の発行状況及び滞納の状況は。

後期高齢者医療で、当市の資格証明書、短期保険証の発行状況及び滞納の状況は。

短期保険証は二件、資格証明書は青森県では発行していない。未納者は現在九十九人である。

市独自の介護保険料抑制策は。

介護予防事業の実施や、認定調査を市でも担当することで大分抑制になっている。

企業会計

簡易水道に非常電源装置をどの程度用意できるのか。

設置は敷地、建物、電源装置とも非常に莫大な経費がかかるため、各簡易水道に設置することは非常に難しい。

人工透析の実施状況と今後の方針は。

現在は一日二回、二十台稼働している。今後も人件費、場所等から二十台でいきたいが、ニーズによっては考えなければならぬ。

議会改革特別委員会設置

～十和田市議会のあるべき議会像を求めての検討がスタート～

全国的に議会改革の動きが出てきている中、当議会においても平成二十三年第一回定例会にて、全会一致により議会改革特別委員会の設置を決定した。去る四月二十日に第一回目の会議を開き、委員会の基本事項を確認したほか、今後の進め方について協議した。

【委員会の基本事項】

○設置目的 これまでの議会を検証しながら開かれた議会を目指し、新しい議会のあり方を構築する。

○委員会の役割 ※次の議題について順次議論し、議会としての方向性をとりまとめる。

- (1) 議会のあるべき姿
(2) 議会の活動原則
(3) 議員の責務及び活動原則
(4) 議会基本条例

○期間 議員の任期中

委員会では、当面、検討方法、実施に向けてのルールづくり、スケジュールの作成等を行う予定で、目指すべき十和田市議会のあるべきイメージ、議会改革のために検討すべき項目等を早急に定め、具体的な検討に着手することとしている。

議会改革特別委員会

- 委員長 畑山 親弘
副委員長 堰野端 展雄
委員 江渡 信貴
委員 舛甚 博文
委員 桜田 博幸
委員 工藤 正廣
委員 杉山 道夫

